

体育大会に向けて

5/15(土)に予定されている体育大会に向けて練習・準備が本格化しています。

先月終わりに各団の結束を図るための結団式を行い、今日までの実質7日間の練習期間で、本番が日々近づいているという雰囲気が高まってきました。今年の体育大会のスローガンは「全力全進～輝く青春を仲間と共に～」です。その実現に向けて一人一人が、今できることに精一杯取り組むひたむきな姿を見せてほしいと思います。

これまで新型コロナウイルスの影響で、様々な行事や教育活動が中止になったり、延期になったりしてきました。今回の体育大会も、昨年度と同じく午前中の半日開催となります。

しかし、こうした行事に取り組むことには大きな意味・効果があると考えます。その行事の目的を達成する過程では、必ずと言っていいほど何らかの課題や困難が生まれます。そうした課題や困難を乗り越えるために、やり方を工夫したり、互いのコミュニケーションの在り方を学んだり、実際に体験することでこそ得られる成長の糧があるはずで

そうした意味でも、そのときの状況に応じてできる行事や教育活動を大切にしたいと思いき、生徒の皆さんにも、「自分ができることはやりきった」という手応えを実感してほしいと願います。

ただし、新型コロナウイルス感染防止対策には以下のとおり力を注ぎます。

- ① 参観される方を「生徒の同居家族」に限らせていただきます。
- ② 先週末お配りしたシートに、参観される方のお名前を記入いただき、「検温チェック」で1週間分の体調の把握をお願いします。シートは当日の受付に提出をお願いします。体調が優れない方の参観はお控えください。

できるだけ多くの方に来ていただきたいのですが、少しでもリスクを減らすための措置ですのでご理解とご協力をお願いいたします。



生徒総会 ～新しい試みで～

連休明けの5/6(木)には生徒総会を実施しました。全校生徒を体育館に集合させるこれまでの方法を見直し、各教室をパソコンでつないだ「オンライン会議」形式で行いました。

生徒会役員と各専門委員長が、3階の数学科教室から映像を通して「今年度の生徒会活動方針」「各委員会の活動計画」「西中いじめ撲滅宣言」「西原“絆”プロジェクト」といった議案を提案して、各教室からオンラインで出された質問などに答えていきました。そうした質疑応答、協議を経て、全議案が可決されました。

今回のオンライン会議は、当然のことながら同じ空間の中で行うのではなかったこと、そして生徒たちは、カメラに向かって話すことで、やりにくさはあったと思いますが、映像と音声の双方向でのやりとりは比較的スムーズにできていました。生徒総会の当初の目的は達成できたように思います。

総会の最後に私から話したことは、こうした活動や宣言、プロジェクトが、計画だけに終わらぬようにしてほしい、ということです。

「生徒会」は西中生徒全員、一人一人がそのメンバーであること、そして一人一人の承認があってからこそ議案が議決された、ということを中心に留めてほしいものです。

自分が関わったことを人ごととせず、その「当事者」として、そして「自分事」としてとらえ、自らができることを実行に移そうとする姿勢や態度、ものの考え方を身に付けた生徒であってほしい、そうした人に育ってほしいと思います。



※体育大会については、新型コロナの感染状況や天候によって、様々な変更が生じる可能性があります。その場合は、安心安全メールや配付プリント等で、できるだけ速やかにお知らせしますので、ご確認ください。